

第 36 回 南日本新聞社杯職域テニス大会 実施要項

1. 趣 旨 テニスを通じて職域相互の親睦と明るい職場づくりを推進し、体力向上をはかる。
2. 主 催 鹿児島県テニス協会 南日本新聞社
3. 後 援 鹿児島県教育委員会 (公財)鹿児島県体育協会
4. 主 管 鹿児島県テニス協会
5. 協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
6. 期 日 平成 29 年 4 月 9 日(日) 但し、雨天時は 15 日(土)に延期
〔受 付〕午前 8 時から 8 時 20 分(雨天時も所定の時間に集合)
〔開 会 式〕午前 8 時 30 分 〔試合開始〕午前 9 時
7. 会 場 南九州市知覧テニスの森公園
8. 参 加 規 定 (1) 鹿児島県内の同一職域の勤労者を中心に編成したチームであること。
(2) 大会当日に当該職域の勤労者であること。
(3) 選手は 2 つ以上のチームにまたがって登録できない。
(4) 鹿児島県テニス協会登録者を優先するが、未登録者も参加できる。
9. チーム編成 (1) 監督 1 人、選手 6 人以上 8 人までで 1 チームを構成する。監督が選手を兼ねてもよいがその場合、**監督は選手としても登録**する。
(2) メンバー変更又は追加は、受付時に 1 人に限り所定の用紙にて本部へ届出後認める。
(3) A、B クラスに分けるが前年度県テニス選手権大会と樋口杯の一般男子で単ベスト 32、複ベスト 16 以内が 1 人。前年度本大会 B クラス優勝チームの選手が 2 人以上所属するチームは A クラスとする。
※ A クラスのシードについては上位 6 人のダブルスポイントを考慮する。
10. 試 合 方 法 (1) 本大会は「JTA テニスルールブック 2017」の規定に基づいて行う。
(2) トーナメント戦とする。(但し、チーム数によっては変更もありうる)
(3) 審判はセルフジャッジを採用する。
(4) 全試合 1 セットマッチ(6-6 タイブレイク)とし、各ゲームノーアドバンテージ方式・セットブレイクルールにて行う。
(5) ダブルス 3 ポイントとする。試合順は No.1、No.2、No.3 の順序で行う。但し、各回戦において同一選手の重複出場はできない。初回戦のオーダー交換時に 3 ペア揃っていない場合は失格とする。但し、初回戦以後負傷などで 5 人以下となった場合は No.1 のポイントを失い試合を行うものとする。
(6) 勝敗はポイント制で決定する。
(7) 3 回戦までは全ポイント行い、以後は勝敗決定時で打ち切る。(天候によっては変更もありうる)
11. 試 合 球 ダンロップフォート
12. 参 加 料 1 チーム 12,000 円
13. 申 し 込 み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて郵送する。(仮ドローの必要な場合は 92 円切手を貼り、宛名を明記した返信用封筒を同封)
〒892-0822 鹿児島市泉町 2 番 3 号 そうしん本店ビル 3F
鹿児島県テニス協会事務局(☎099-222-4969, 携帯電話 080-5270-4969)
申込書は、南日本新聞社事業部及び、鹿児島県テニス協会事務局にある。南日本新聞社ホームページからもダウンロード可。申込み後の返金はありません。
※ 申込書の選手名はダブルスポイントの上位順に記入すること。
14. 締 め 切 り 平成 29 年 3 月 6 日(月)午後 1 時必着
15. 表 彰 A、B クラスとも優勝、準優勝チームに賞状・カップ(持ち回り)・メダル・副賞品、3 位チームに賞状・盾・副賞品、4 位チームに賞状・盾を贈る。
16. 注 意 事 項 (1) 当日は必ず会場で受付を行うこと。受付のないチームは欠席とみなす。
(2) 「8. 参加規定」に違反したチームは**失格**とする。
(3) 服装については下記の通りとする。
男女共 45 歳以上の選手は長ズボンの着用を認める。
※当該トーナメントレフェリーがテニスウェアだけでは気温が低すぎると判断した時は服装に対する例外(ウオームアップスーツの着用等)を認めることができる。
(4) 選手はテニスウェアにチーム名を明記してもよい。
(5) エントリー後のチーム間の選手入替えは認めない。
17. そ の 他 (1) 出場選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急措置のほかは責任を負わない。万一傷害を受けた場合は、すみやかに協会に連絡する。なお、スポーツ安全保険を鹿児島県体育協会内スポーツ安全協会鹿児島県支部(☎099-813-1108)で取り扱っているので加入をお願いします。
(2) お申し込みの際にご記入いただく個人情報は本大会の運営のみに使用します。